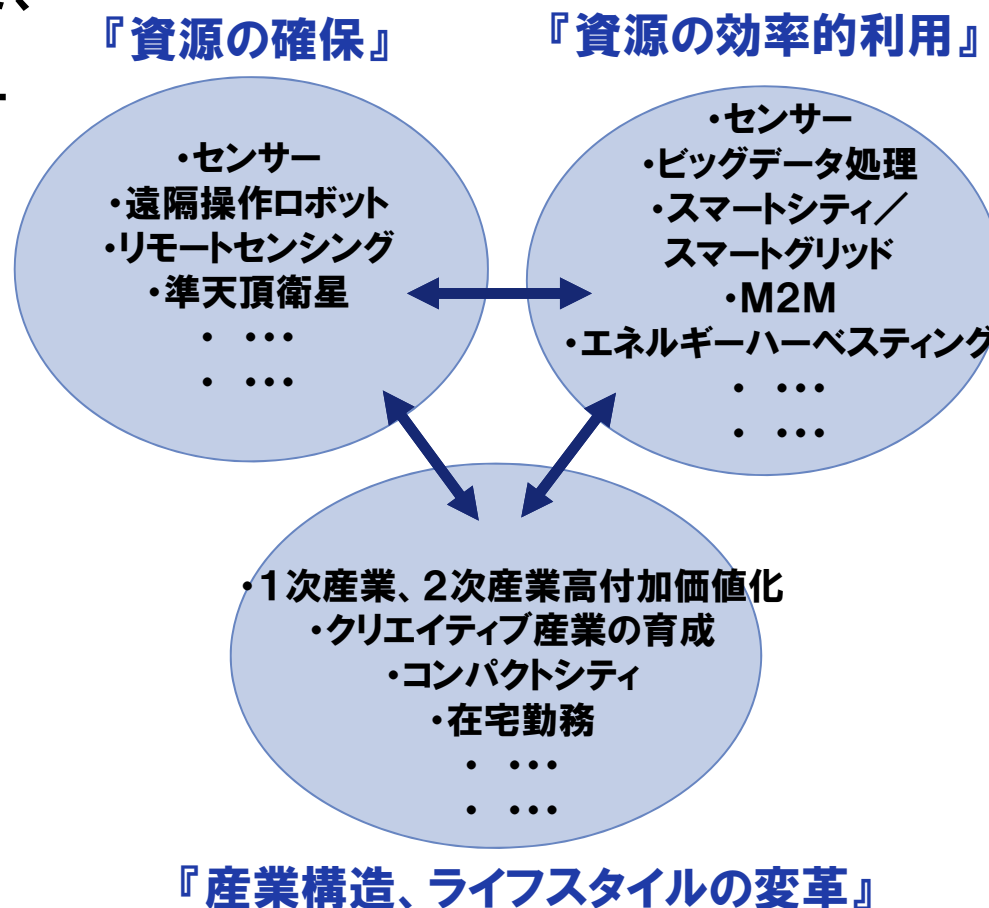


1. 『資源の確保』、『資源の効率的利用』に加えて、ICTの活用により『産業構造、ライフスタイルの**変革**』を促し、少資源で高付加価値を産み出す社会を構築することが重要。
2. 「準天頂衛星」、「M2Mプラットフォーム」等、**新たな社会インフラの構築**が必要。
3. センサーやエネルギーハーベスティング(※)等の要素技術の組み合わせ(センサー×小電力無線×エネルギーハーベスト×...)による**システム化が重要**。
(これまでになかった企業の組み合わせが有効。)



(※)エネルギーハーベスティング(環境発電)とは、人や物の動き(振動、熱)や光・電波・温度など周りの環境から微小なエネルギーを「収穫(ハーベスティング)」して発電する技術。(ESG用語解説より)